

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビード ファンド	DWS 新資源テクノロジー・マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザー ファンド	グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビード ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザー ファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則として毎年1月15日、4月15日、7月15日及び10月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

DWS 新資源テクノロジー・ファンド

愛称: グローバル・シフト

運用報告書(全体版)

第72期(決算日: 2025年10月15日)

第73期(決算日: 2026年1月15日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS 新資源テクノロジー・ファンド(愛称: グローバル・シフト)」は、2025年10月15日に第72期、2026年1月15日に第73期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ森JPタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号: 03-6730-1308

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		株式組入比率	純資産額
		米金	期騰落		
	円	円	%	%	百万円
64期(2023年10月16日)	11,949	0	△ 6.9	97.0	1,833
65期(2024年1月15日)	13,074	0	9.4	97.6	1,921
66期(2024年4月15日)	14,193	0	8.6	96.6	2,041
67期(2024年7月16日)	15,771	0	11.1	96.1	2,231
68期(2024年10月15日)	15,436	0	△ 2.1	96.3	2,129
69期(2025年1月15日)	14,611	0	△ 5.3	96.2	1,945
70期(2025年4月15日)	12,995	0	△ 11.1	94.3	1,705
71期(2025年7月15日)	16,021	0	23.3	95.3	2,060
72期(2025年10月15日)	17,305	0	8.0	95.1	2,076
73期(2026年1月15日)	19,057	0	10.1	99.9	2,216

(注)当ファンドはDWS 新資源テクノロジー・マザーファンドへの投資を通じて、グローバルな需要のシフトに対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を中心に投資を行います。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注)株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

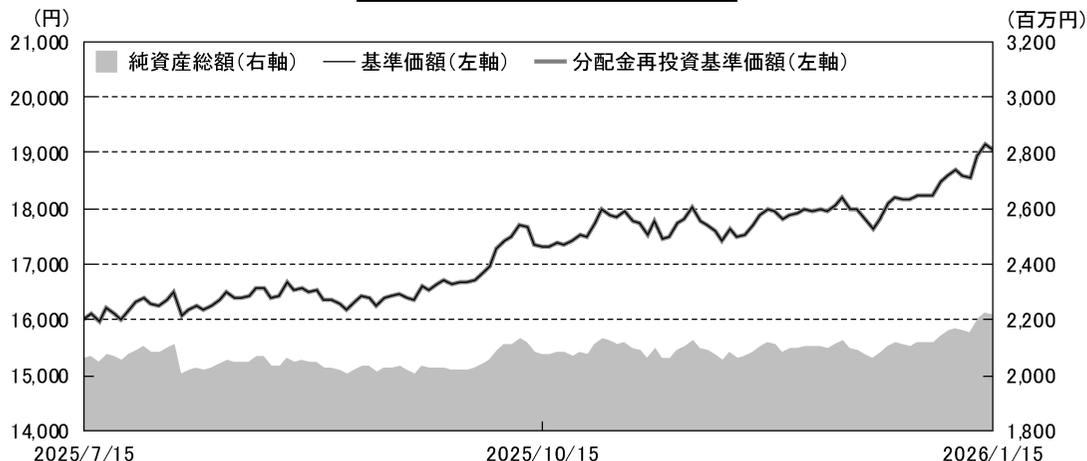
決算期	年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	騰落率	
第72期	(期首) 2025年7月15日	円	%	%
	7月末	16,369	2.2	95.3
	8月末	16,525	3.1	91.2
	9月末	16,665	4.0	93.8
	(期末) 2025年10月15日	17,305	8.0	95.1
第73期	(期首) 2025年10月15日	17,305	—	95.1
	10月末	17,764	2.7	96.0
	11月末	17,980	3.9	97.2
	12月末	18,219	5.3	100.2
	(期末) 2026年1月15日	19,057	10.1	99.9

(注)騰落率は期首比です。

(注)株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額と純資産総額の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆ 基準価額

当ファンドの基準価額は作成期末において19,057円となり、前作成期末比19.0%上昇しました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

世界株式市場で株価が上昇したことや、為替市場で対米ドル、対ユーロともに円安が進んだこと等がプラスに寄与しました。また、第2四半期決算が市場予想を下回ったこと等が嫌気されたアメリカの流量計測・制御機器メーカーや、米国の関税や穀物価格の下落による影響等が懸念されたアメリカの肥料メーカー等の保有がマイナスに働いたものの、通期業績見通しの引き上げやアナリストからの買い推奨、目標株価の引き上げ等が好感されたドイツの風力タービンメーカーや再生可能エネルギー会社をマザーファンドで保有していたこと等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当作成期の世界株式市場で株価は上昇しました。人工知能(AI)の巨額投資に対する懸念や景気の先行き不透明感等から調整する局面もありましたが、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げや追加利下げに対する期待、一部企業の好決算等が追い風となり、株価の上昇基調が続きました。

為替市場では、対米ドル、対ユーロともに円安が進みました。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド)

当ファンドは当初の運用方針通り、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

当ファンドの投資テーマに関連する市場環境や、個別企業をとりまく環境、企業業績等に応じて投資を行いました。個別銘柄では、マーケットシェア拡大等により良好な業績が期待されるアメリカの太陽エネルギーソリューション会社や、米国の旺盛な建設需要による恩恵が期待されるアメリカのエンジニアリング会社等を購入しました。一方、株価上昇を受けてアメリカの測定機器メーカーやオランダの飲料メーカー等を売却しました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第72期	第73期
	2025年7月16日～ 2025年10月15日	2025年10月16日～ 2026年1月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	9,810	11,551

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額の比率

DWSは当ファンドの運用において、望ましい環境的特性及び社会的特性の獲得に努めます。一貫性と客観性のある基準に基づき、ESG評価を行い、投資対象銘柄の選定に活用します。ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額(時価ベース)の純資産総額に対する比率は、80%以上を目標とします。当作成期末日(または当決算日)における、同比率は99.9%となりました。

◆ステewardシップ方針に沿って実施した行動

当ファンドを運用するDWSインベストメント GmbHは、アクティブ・オーナーシップを投資先企業のガバナンス、行動方針、活動の改善と長期的な財務パフォーマンスの向上を後押しする重要な手段と考えています。具体的には、株主としての権利や立場を利用して投資先企業の活動や行動に影響を与えることを目的として、対話(エンゲージメント)、議決権行使、株主総会への出席等を通じて、投資先企業への直接的な関与の機会を積極的に設けます。実施した行動については、DWSのホームページにて確認できます(以下のURLの「DWS Stewardship Report」をご参照ください。)

<https://www.dws.com/en-jp/solutions/sustainability/corporate-governance/>

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

2026年は、米国の金融緩和やドイツの積極的な財政政策等を背景に世界経済や企業業績の成長を見込んでおり、世界株には米国を中心に一段の上昇余地があると考えています。また、AIやデータセンターに対する注目も高い状況が続くと見えています。一方、米中間の緊張など地政学的リスクにより値動きの激しい展開となることも想定されます。運用にあたっては、各国の景気動向や金融政策、政策支援や為替動向、トランプ関税などの業績への影響等を見極めつつ、キャッシュ創出力が高くかつ今後の成長性が期待できる銘柄を中心に投資を行う方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年7月16日～2026年1月15日)

項 目	第72期～第73期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	161	0.932	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(77)	(0.444)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(77)	(0.444)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.011	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.011)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.009	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.009)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	20	0.118	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(12)	(0.067)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(9)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	185	1.070	
期中の平均基準価額は、17,253円です。			

(注) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

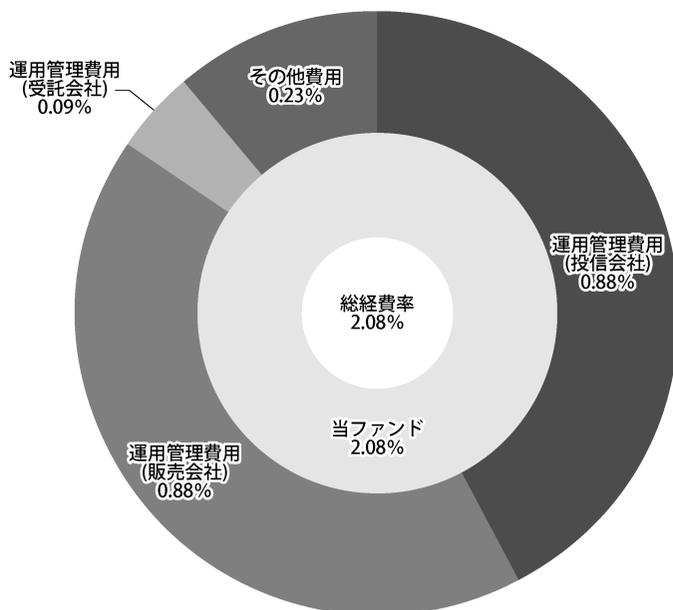
(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.08%です。



(注)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注)各比率は、年率換算した値です。

(注)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月16日～2026年1月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第72期～第73期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド	千口 13,709	千円 34,126	千口 107,925	千円 263,796

(注)単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年7月16日～2026年1月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第72期～第73期	
	DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,365,211千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,993,078千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.68	

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) マザーファンドの数字は、当ファンドの計算期間で算出。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

(2025年7月16日～2026年1月15日)

●DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド

株式

第72期～第73期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SUNRUN INC(アメリカ)	25	66,658	2,650	NVIDIA CORP(アメリカ)	3	87,573	25,681
EMCOR GROUP INC(アメリカ)	0.446	49,364	110,682	NEXTRACKER INC-CL A(アメリカ)	6	62,681	9,947
EATON CORP PLC(アメリカ)	0.741	43,293	58,425	JDE PEET'S NV(ユーロ・オランダ)	10	54,331	5,317
COMFORT SYSTEMS USA INC(アメリカ)	0.301	39,122	129,975	AMERICAN WATER WORKS CO INC(アメリカ)	2	49,538	21,371
MOSAIC CO/THE-WI(アメリカ)	7	38,659	5,112	NORDEX SE(ユーロ・ドイツ)	11	49,447	4,414
NEXTRACKER INC-CL A(アメリカ)	3	34,213	8,790	FIRST SOLAR INC(アメリカ)	1	45,943	28,360
CRANSWICK PLC(イギリス)	3	33,345	10,559	VESTAS WIND SYSTEMS A/S(デンマーク)	11	45,290	3,859
UMICORE(ユーロ・ベルギー)	10	33,189	3,139	IBERDROLA SA(ユーロ・スペイン)	11	34,219	3,081
VITAL FARMS INC(アメリカ)	6	33,024	5,016	SUNRUN INC(アメリカ)	13	31,795	2,371
AGILENT TECHNOLOGIES INC(アメリカ)	1	28,996	17,394	DEERE AND CO(アメリカ)	0.385	29,109	75,608

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 金額及び平均単価の単位未満は切捨て。

(注) アメリカには、米ドル建てで取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月16日～2026年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年7月16日～2026年1月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年7月16日～2026年1月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年1月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第71期末		第73期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド		900,817		806,601		2,217,025

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年1月15日現在)

項	目	第73期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド		2,217,025	99.5
コール・ローン等、その他		11,441	0.5
投資信託財産総額		2,228,466	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

(注)DWS 新資源テクノロジー・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨純資産(2,177,985千円)の投資信託財産総額(2,240,198千円)に対する比率は97.2%です。

(注)外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年1月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=158.58円、1カナダドル=114.15円、1ブラジルレアル=29.3778円、1ユーロ=184.54円、1英ポンド=213.10円、1スイスフラン=198.18円、1スウェーデンクローナ=17.22円、1ノルウェークローネ=15.77円、1デンマーククローネ=24.70円、1ポーランドズロチ=43.7954円、1オーストラリアドル=105.98円、1香港ドル=20.34円、1シンガポールドル=123.14円、1マレーシアリンギット=39.1271円、1タイバーツ=5.03円、100インドネシアルピア=0.94円、100韓国ウォン=10.83円、1新台幣ドル=5.0114円、1南アフリカランド=9.67円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第72期末	第73期末
	2025年10月15日現在	2026年1月15日現在
	円	円
(A) 資産	2,086,951,677	2,228,466,081
コール・ローン等	435,294	1,339,347
DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド(評価額)	2,076,714,705	2,217,025,754
未収入金	9,801,674	10,100,958
未収利息	4	22
(B) 負債	10,883,457	11,831,492
未払解約金	799,330	979,033
未払信託報酬	9,566,487	9,804,312
その他未払費用	517,640	1,048,147
(C) 純資産総額(A-B)	2,076,068,220	2,216,634,589
元本	1,199,660,022	1,163,172,520
次期繰越損益金	876,408,198	1,053,462,069
(D) 受益権総口数	1,199,660,022口	1,163,172,520口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,305円	19,057円

〈注記事項〉

第72期首元本額	1,286,422,580円
第72～73期中追加設定元本額	33,941,789円
第72～73期中一部解約元本額	157,191,849円

○損益の状況

項 目	第72期	第73期
	2025年7月16日～ 2025年10月15日	2025年10月16日～ 2026年1月15日
	円	円
(A) 配当等収益	144	176
受取利息	144	176
(B) 有価証券売買損益	163,397,723	212,869,080
売買益	169,697,117	215,726,674
売買損	△ 6,299,394	△ 2,857,594
(C) 信託報酬等	△ 10,084,127	△ 10,334,819
(D) 当期損益金(A+B+C)	153,313,740	202,534,437
(E) 前期繰越損益金	684,951,094	800,623,882
(F) 追加信託差損益金	38,143,364	50,303,750
(配当等相当額)	(338,589,202)	(340,463,517)
(売買損益相当額)	(△300,445,838)	(△ 290,159,767)
(G) 計(D+E+F)	876,408,198	1,053,462,069
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	876,408,198	1,053,462,069
追加信託差損益金	38,143,364	50,303,750
(配当等相当額)	(338,617,484)	(340,482,228)
(売買損益相当額)	(△300,474,120)	(△ 290,178,478)
分配準備積立金	838,264,834	1,003,158,319

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第72期(2025年7月16日～2025年10月15日)

第73期(2025年10月16日～2026年1月15日)

項 目	第72期	第73期
a. 配当等収益(費用控除後) 有価証券売買等損益	7,088,889円	4,459,848円
b. (費用控除後、繰越欠損金補填後)	146,224,851	198,074,589
c. 信託約款に定める収益調整金	338,617,484	340,482,228
d. 信託約款に定める分配準備積立金	684,951,094	800,623,882
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,176,882,318	1,343,640,547
f. 分配対象収益(1万口当たり)	9,810	11,551
g. 分配金	0	0
h. 分配金(1万口当たり)	0	0

<お知らせ>

・該当事項はございません。

DWS 新資源テクノロジー・マザーファンド

運用報告書

《第18期》

決算日：2025年7月15日

(計算期間：2024年7月17日～2025年7月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落中率		株式組入比率	純資産額
		騰落	中率		
	円		%	%	百万円
14期(2021年7月15日)	14,793		55.5	95.2	2,207
15期(2022年7月15日)	14,864		0.5	95.3	2,037
16期(2023年7月18日)	17,663		18.8	96.0	2,113
17期(2024年7月16日)	22,095		25.1	96.1	2,232
18期(2025年7月15日)	22,885		3.6	95.2	2,061

(注1) 当ファンドは、グローバルな需要のシフトに対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を中心に投資を行います。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

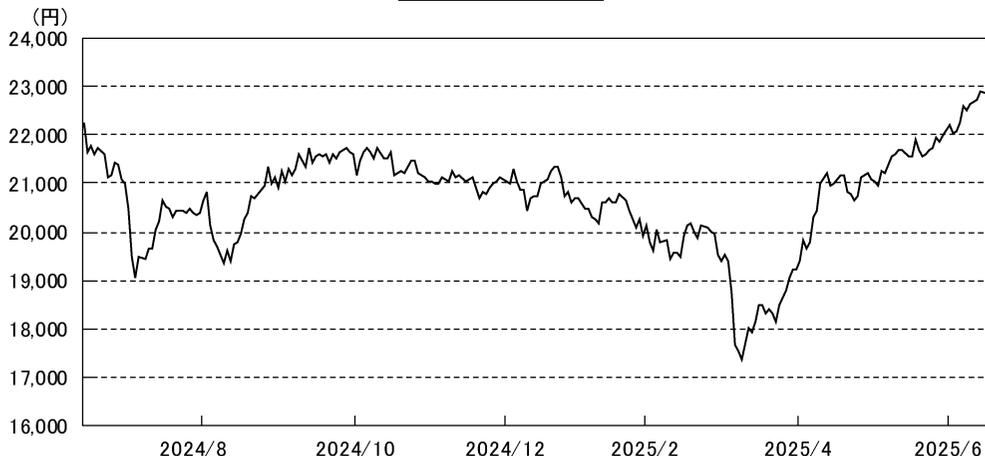
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式組入比率
		騰落	率	
(期首) 2024年7月16日	円 22,095		% -	% 96.1
7月末	21,083	△	4.6	96.9
8月末	20,381	△	7.8	97.0
9月末	20,992	△	5.0	96.8
10月末	21,617	△	2.2	95.8
11月末	21,051	△	4.7	96.7
12月末	21,040	△	4.8	97.0
2025年1月末	20,704	△	6.3	95.4
2月末	19,928	△	9.8	96.0
3月末	19,524	△	11.6	94.0
4月末	19,230	△	13.0	95.0
5月末	21,087	△	4.6	93.4
6月末	22,217		0.6	95.4
(期末) 2025年7月15日	22,885		3.6	95.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

基準価額の推移



◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において22,885円となり、前期末比3.6%上昇しました。

当ファンドは、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

為替市場で円高米ドル安が進んだこと等はマイナスに働きましたが、世界株式市場で株価が上昇したことがプラスに寄与しました。また、米大統領選でトランプ氏が勝利したことを受けて気候変動対策の縮小による影響等が懸念された一部の再生可能エネルギー関連銘柄の保有等はマイナスに働きましたが、通期業績見通しの引き上げや米国の関税による業績への直接的な影響は限定的との見通しを示したこと等を受けて買われたドイツの再生エネルギー会社や、好調な受注状況が確認されたドイツの風力タービンメーカーをマザーファンドで保有していたこと等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

米大統領選を巡る不透明感やフランスの政治不安、米景気の悪化懸念等から調整する局面もありましたが、米大統領選でのトランプ氏の勝利を受けて米国経済の成長を後押しする政策への期待が高まったことや、中国で大規模な景気刺激策が発表されたこと、一部企業の好決算等が株価を押し上げ、期初から2025年2月半ばまで上昇基調が概ね続きました。その後は、二転三転するトランプ政権の関税政策に振り回される展開が続く、株価は急落した後に大きく反発、米金融当局による早期利下げ期待が高まったことも追い風となり、期末にかけて上昇基調が続きました。

為替市場は上下に大きく振れる展開のなか、最終的に対米ドルでは円高となり、ユーロ円相場は前期末とほぼ同じ水準で着地しました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

当ファンドの投資テーマに関連する市場環境や、個別企業をとりまく環境、企業業績等に応じて投資を行いました。個別銘柄では、新経営陣の下で業務の効率化による業績の改善が期待されるオランダの飲料メーカーや、市況の改善が業績を後押しすると見込まれるドイツの肥料メーカー等を購入しました。一方で、株価の上昇を受けて割安感が薄れた米国の半導体メーカーや農機具メーカー等を売却しました。

◆ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額の比率

DWSは当ファンドの運用において、望ましい環境的特性及び社会的特性の獲得に努めます。一貫性と客観性のある基準に基づき、ESG評価を行い、投資対象銘柄の選定に活用します。ESGを主要な要素として選定する投資対象への投資額(時価ベース)の純資産総額に対する比率は、50%超を目標とします。当期末日(または当決算日)における、同比率は95.2%となりました。

◆ステewardシップ方針に沿って実施した行動

当ファンドを運用するDWSインベストメントGmbHは、アクティブ・オーナーシップを投資先企業のガバナンス、行動方針、活動の改善と長期的な財務パフォーマンスの向上を後押しする重要な手段と考えています。具体的には、株主としての権利や立場を利用して投資先企業の活動や行動に影響を与えることを目的として、対話(エンゲージメント)、議決権行使、株主総会への出席等を通じて、投資先企業への直接的な関与の機会を積極的に設けます。実施した行動については、DWSのホームページにて確認できます(以下のURLの「DWS Stewardship Report」をご参照ください。)

<https://www.dws.com/en-jp/solutions/sustainability/corporate-governance/>

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、グローバルな需要のシフト(変化・増大)に対応するため、注目される3つのテーマ(生活基盤、食糧、クリーン・エネルギー)に関連する事業を有し、成長が見込まれる世界各国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

グローバル株式市場は、2025年4月の安値から急回復し、高値を迫る展開となっています。マーケットは、米国の関税政策と各国経済への影響、インフレや米国の金融政策の先行きについて楽観的な見方に傾いているように見え、ネガティブな材料に対して脆弱な状態にあると思われます。運用にあたっては、各国の景気動向や金融政策、政策支援や為替動向、トランプ関税などの業績への影響等を見極めつつ、キャッシュ創出力が高くかつ今後の成長性が期待できる銘柄を中心に投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年7月17日～2025年7月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	21 (21)	0.100 (0.100)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
合 計	23	0.110	
期中の平均基準価額は、20,737円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年7月17日～2025年7月15日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 25	千円 65,778
外	アメリカ	百株 208	千米ドル 1,095	百株 81 (—)	千米ドル 1,560 (0.89245)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	225	502	53	339
	イタリア	23	136	—	—
	フランス	2	59	101 (—)	430 (1)
	オランダ	120	323	0.9	60
	スペイン	— (670)	— (12)	566 (—)	122 (10)
	その他	—	—	— (—)	— (1)
	イギリス	—	千英ポンド —	17	千英ポンド 219
	スイス	—	千スイスフラン —	1	千スイスフラン 94
	ノルウェー	—	千ノルウェークローネ —	17	千ノルウェークローネ 640
	デンマーク	—	千デンマーククローネ —	34	千デンマーククローネ 944
	韓国	— (1)	千韓国ウォン — (7,837)	1 (—)	千韓国ウォン 3,067 (7,837)

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4)アメリカには、米ドル建で取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

○株式売買比率

(2024年7月17日～2025年7月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	873,454千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,889,924千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2024年7月17日～2025年7月15日)

株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
JDE PEET' S NV(ユーロ・オランダ)	10	41,276	4,039	NVIDIA CORP(アメリカ)	4	88,031	19,241
K+S AG-REG(ユーロ・ドイツ)	14	40,120	2,752	NEOEN SA-WI(ユーロ・フランス)	9	63,014	6,369
NVENT ELECTRIC PLC(アメリカ)	4	39,372	9,782	DEERE AND CO(アメリカ)	0.81	60,014	74,092
SIEMENS ENERGY AG(ユーロ・ドイツ)	3	30,670	8,240	荏原製作所	24	56,062	2,335
DARLING INGREDIENTS INC(アメリカ)	4	25,543	5,513	FERGUSON ENTERPRISES INC/DE(イギリス)	1	42,770	24,679
PRYSMIAN SPA(ユーロ・イタリア)	2	23,220	9,847	BADGER METER INC(アメリカ)	0.912	33,184	36,386
NUTRIEN LTD(アメリカ)	2	20,282	8,667	KRONES AG(ユーロ・ドイツ)	1	24,671	23,906
TETRA TECH INC(アメリカ)	3	19,691	5,148	ROCKWELL AUTOMATION INC(アメリカ)	0.47	21,625	46,012
NEXTRACKER INC-CL A(アメリカ)	2	19,690	8,173	ORSTED A/S(デンマーク)	3	20,298	5,819
FIRST SOLAR INC(アメリカ)	0.89	19,580	22,001	INFINEON TECHNOLOGIES AG(ユーロ・ドイツ)	3	20,101	5,821

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額及び平均単価の単位未満は切捨て。

(注3) アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

○利害関係人との取引状況等

(2024年7月17日～2025年7月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2025年7月15日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
機械 (100.0%)					
	荏原製作所	24	—		—
	ダイキン工業	0.6	0.6		11,034
	栗田工業	8	6.2		34,806
合 計	株 数 ・ 金 額	32	6		45,840
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2		< 2.2% >

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AGILENT TECHNOLOGIES INC	9	9	114	16,972	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMERICAN STATES WATER CO	16	16	128	18,932	公益事業	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	33	33	485	71,643	公益事業	
BADGER METER INC	20	11	266	39,384	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DANAHER CORP	13	13	269	39,865	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DARLING INGREDIENTS INC	28	75	276	40,777	食品・飲料・タバコ	
DEERE AND CO	13	5	267	39,433	資本財	
ESSENTIAL UTILITIES INC	36	36	137	20,370	公益事業	
FIRST SOLAR INC	—	8	143	21,141	半導体・半導体製造装置	
FRANKLIN ELECTRIC CO INC	14	14	134	19,826	資本財	
IDEX CORP	11	7	141	20,835	資本財	
MOSAIC CO/THE-WI	—	27	99	14,758	素材	
NEXTRACKER INC-CL A	—	24	144	21,300	資本財	
NVIDIA CORP	91	45	750	110,859	半導体・半導体製造装置	
NUTRIEN LTD	24	47	289	42,782	素材	
QUANTA SERVICES INC	6	6	238	35,265	資本財	
ROCKWELL AUTOMATION INC	4	—	—	—	資本財	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	9	9	219	32,387	半導体・半導体製造装置	
TETRA TECH INC	—	38	142	21,037	商業・専門サービス	
VERALTO CORP	5	5	51	7,577	商業・専門サービス	
WASTE MANAGEMENT INC	10	10	243	35,897	商業・専門サービス	
WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	13	13	349	51,575	資本財	
XYLEM INC	36	26	353	52,187	資本財	
ZURN ELKAY WATER SOLUTIONS C	38	38	143	21,264	資本財	
NVENT ELECTRIC PLC	—	40	301	44,566	資本財	
PENTAIR PLC	32	32	344	50,808	資本財	
TE CONNECTIVITY PLC	—	13	241	35,725	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TE CONNECTIVITY LTD	13	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額	485	613	6,277	927,177	
	銘柄数<比率>	22	26	—	<45.0%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
KRONES AG	18	8	117	20,267	資本財	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	96	61	231	39,894	半導体・半導体製造装置	
NORDEX SE	158	201	383	66,121	資本財	
K+S AG-REG	—	145	217	37,554	素材	
SIEMENS ENERGY AG	—	29	267	46,016	資本財	
小計	株数・金額	273	446	1,217	209,854	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<10.2%>	
(ユーロ…イタリア)						
ENEL SPA	412	412	328	56,616	公益事業	
PRYSMIAN SPA	—	23	143	24,724	資本財	
小計	株数・金額	412	436	471	81,340	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<3.9%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	99	99	308	53,159	公益事業	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	9	12	273	47,139	資本財	
NEXANS SA	52	49	547	94,290	資本財	
NEOEN SA-WI	98	—	—	—	公益事業	
小計	株数・金額	260	161	1,129	194,588	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<9.4%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
ARCADIS NV	44	62	264	45,498	商業・専門サービス 半導体・半導体製造装置 食品・飲料・タバコ
ASML HOLDING NV	2	1	83	14,450	
JDE PEET'S NV	—	102	247	42,611	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	46 2	165 3	595 —	
(ユーロ…スペイン)					
IBERDROLA SA	248	176	277	47,851	公益事業
EDP RENOVAVEIS SA	245	245	249	43,011	公益事業
IBERDROLA SA-RTS	—	176	7	1,226	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	494 2	598 3	534 —	92,089 <4.5%>
(ユーロ…その他)					
DSM-FIRMENICH AG	12	12	114	19,668	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12 1	12 1	114 —	19,668 <1.0%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,500 13	1,821 17	4,062 —	700,101 <34.0%>
(イギリス)			千英ポンド		
HALMA PLC	46	46	148	29,433	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNITED UTILITIES GROUP PLC	111	111	123	24,487	公益事業
FERGUSON PLC	29	—	—	—	資本財
FERGUSON ENTERPRISES INC/DE	—	12	206	40,888	資本財
SMURFIT WESTROCK PLC	76	76	265	52,759	素材
ROTORK PLC	321	321	102	20,354	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	585 5	568 5	846 —	167,923 <8.1%>
(スイス)			千スイスフラン		
GEBERIT AG-REG	4	2	160	29,671	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	2 1	160 —	29,671 <1.4%>
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ		
YARA INTERNATIONAL	35	18	717	10,442	素材
SCATEC ASA	187	187	1,846	26,886	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	223 2	206 2	2,563 —	37,329 <1.8%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
NOVONESIS (NOVOZYMES) B	23	23	1,051	24,272	素材
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	67	67	699	16,140	資本財
ORSTED A/S	34	—	—	—	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	125 3	90 2	1,750 —	40,412 <2.0%>
(韓国)			千韓国ウォン		
SAMSUNG SDI CO LTD	7	7	139,809	14,945	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7 1	7 1	139,809 —	14,945 <0.7%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,932 47	3,310 54	— —	1,917,561 <93.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

(注6) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。

○投資信託財産の構成

(2025年7月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,963,402	94.8
コール・ローン等、その他	107,971	5.2
投資信託財産総額	2,071,373	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(2,022,863千円)の投資信託財産総額(2,071,373千円)に対する比率は97.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=147.69円、1カナダドル=107.80円、1ブラジルレアル=26.4191円、1ユーロ=172.34円、1英ポンド=198.44円、1スイスフラン=185.26円、1スウェーデンクローナ=15.38円、1ノルウェークローネ=14.56円、1デンマーククローネ=23.09円、1ポーランドズロチ=40.49円、1オーストラリアドル=96.74円、1香港ドル=18.81円、1シンガポールドル=115.20円、1マレーシアリンギット=34.699円、1タイバーツ=4.54円、100インドネシアルピア=0.91円、100韓国ウォン=10.69円、1新台幣ドル=5.0379円、1南アフリカランド=8.25円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,082,760,090
コール・ローン等	106,307,430
株式(評価額)	1,963,402,163
未収入金	11,387,310
未収配当金	1,663,162
未収利息	25
(B) 負債	21,247,840
未払金	11,433,083
未払解約金	9,814,757
(C) 純資産総額(A-B)	2,061,512,250
元本	900,817,757
次期繰越損益金	1,160,694,493
(D) 受益権総口数	900,817,757口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,885円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,010,224,915円
 期中追加設定元本額 27,318,721円
 期中一部解約元本額 136,725,879円
 ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 900,817,757円
 DWS 新資源テクノロジー・ファンド

○損益の状況 (2024年7月17日～2025年7月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	26,864,202
受取配当金	24,942,874
受取利息	1,827,468
その他収益金	93,860
(B) 有価証券売買損益	30,928,749
売買益	257,112,323
売買損	△ 226,183,574
(C) 保管費用等	△ 1,966,647
(D) 当期損益金(A+B+C)	55,826,304
(E) 前期繰越損益金	1,221,898,640
(F) 追加信託差損益金	28,964,707
(G) 解約差損益金	△ 145,995,158
(H) 計(D+E+F+G)	1,160,694,493
次期繰越損益金(H)	1,160,694,493

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- 2025年4月1日に「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。
- 2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者(投資家)に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者(投資家)のみなさまが取得する投資信託(ファンド)を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー(親)ファンドとベビー(子)ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用(信託報酬)の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績(基準価額の推移の動向)を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり(または値下がり)したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等